

## 議員の学校（3時間目）実施要領（案）について

### 1 目 的

令和8年度芽室町議会活性化計画主要事業の一つに掲げた「多様な議員のなり手実現に向けての環境創出」の具体策として、多様な町民が議会を知り、まちづくりへの関わりを考える機会になることを目指して実施することを一つの目的とする。また、議会としては、議会の仕組みや役割、議員の仕事について広く発信し、主権者教育の一環として、次世代の議会を担う人財の発掘と育成につなげることを二つ目の目的として実施する。

### 2 日 程 4月～9月（全6回）

- (1) 1時間目 令和8年4月20日（月）15:00～、18:00～（実施済）
- (2) 2時間目 令和8年5月19日（火）15:00～、18:00～（実施済）
- (3) 3時間目 令和8年6月25日（木）15:00～、18:00～
- (4) 4時間目 令和8年7月29日（水）15:00～、18:00～
- (5) 5時間目 令和8年8月21日（金）15:00～、18:00～
- (6) 6時間目 令和8年9月29日（火）15:00～、18:00～

\*いずれの日程も30分前集合

### 3 場 所 芽室町役場3階（議場）

### 4 対 象 17名（6月1日時点申込人数）

### 5 申込方法 随時受付中（事務局宛）「氏名・住所・電話番号」を連絡

### 6 実施体制 全議員（受講者によっては議員の出席割振調整あり）

- (1) 受講者に教えるだけの事業ではなく、議員自身が共に学ぶ事業として開催する。
- (2) 受講者全員と全議員が接点を持つ機会とする（「昼」・「夜」の部の受講者全て）。
- (3) 議員個々が説明、答弁、意見交換に臨むことで、多様な議員像を示す場とする。

### 7 タイムスケジュール

懇談：90分 \*終了後の懇談は今回は行わない。

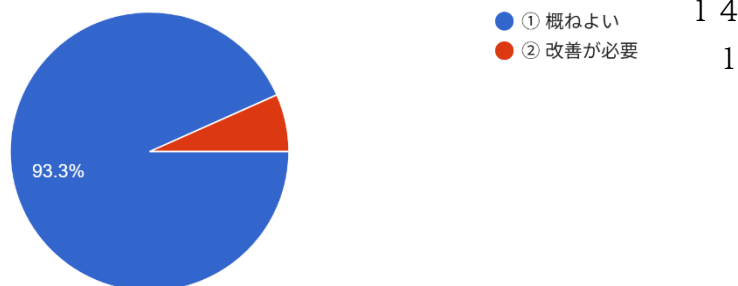
### 8 留意事項 別紙参照（議員向け、受講者向け、報道関係者向け）

## 「議員の学校」 2 時間目を終えてのアンケート集計結果 (議員：回答 15 名)

令和 8 年 5 月 28 日集計

### 1. 当日の運営について (説明、資料、方法、内容、進行、時間配分など)

15 件の回答



### 2. 全体を通して、「2 時間目」に向けての改善点や反省点、ご意見等がありましたらご自由に記載願います。(12 件の回答)

- ・ 議会の実情を知るにつれて受講生の意識の中で、前向きにやってみようと思う人と大変なのでチョット後ろ向きに考えてみようと思う人が出てくると予想されるので、受講生の心境をチェックする方策の必要性も感じる。
- ・ 講義内容から外れる意見にたいしては、放課後の機会に意見を聞いては如何か 1 人許すと収集がつかなくなる
- ・ 15 時からの授業で 1 人が良く理解して居ない様に思うが、他に授業を真剣に受けて居られる方に迷惑かけて居る様に思うがいかがですか？ 18 時からは、皆さん真剣に質問しておられたので良かったです。
- ・ 反省点はなしです。
- ・ 全議員が関われるように改めて工夫の必要はあり。
- ・ 説明資料の委員会の内訳があるとスムーズに進んだかもしれない、常任委員会と合同委員会、特別委員会の置き方など。
- ・ 放課後の議員との懇談の時間も盛り上がっていたように感じるので良かったと思います。また参加された女性受講者からは「女子校」を継続してほしいとの意見もありました。
- ・ 議員の学校と直接関係の発言は、なんとかならないものかと思います
- ・ 2 時間目まで終わることが出来ましたが、良い授業構成となっていると思います
- ・ 2 時間目、放課後の時間は大変有意義でした。授業の補完的な話もできました。講義中のルールは徹底するべき(発言ルール)
- ・ 次回から全議員出席でなく、2 回の開催に分けて方がよい。参加全議員が発言するように。これまでの 2 時間目までは全議員で良かった。

3. 3時間目は「議員との懇談」としてありますが、手法や内容について非常に悩んでおります。ご提案がありましたらご記載願います。(12件の回答)

- ・お茶懇とか小グループでぎっくばらんに話せる場、議員カフェのようなイメージ。
- ・何かのテーマを作り、そこにスポットを当てて意見交換をしてみるのも如何かなと思う。
- ・参加者2人組と議員2人組プラス議員記録1人で20分交代ぐらいで次々と変わるフォークダンス形式で、話し合いたいテーマは、3つぐらいにして、深掘りする。
- ・懇談はグループ分けで行うと思いますが、1グループ全ての時間を使うのではなく、参加者全員が懇談出来る様に30分ごとに移動させてはどうですか？
- ・せっかくの機会なのでローテーションなどして全員とお話し出来れば良いのかなと考えます。
- ・「もし自分が議員だったら？」のようなテーマ設定をしてワークショップ形式で懇談するのは良いのかなと思います。
- ・やり甲斐はもちろんだけど楽しい事とか言えるといい。
- ・参加者、議員それぞれ3人ずつ、30分程度で懇談し、お互い全員と懇談できると良いのでは？昼は参加者2人と議員3人くらい？どちらにしても、全員と懇談できるような形が良いと思います。
- ・懇談なので議員の配置がポイントとなりますね。テーマは難しいですが、自由と言うよりは「今後の期待する議会像」的なものが良いのでしょうか？合わせて、その中で今議会が取り組みが紹介できればと思った次第です
- ・「議員と話してみよう」がテーマなので、自然で良いと思います。2時間目の放課後の時間の様な自由なお話ができればと。「私たちも生徒と話してみよう」そんな自由時間的な発想で良いと思います。
- ・SOUNDカード、トークフォーダンス、ワールドカフェなど、既存の手法を用いてみたらどうでしょうか。
- ・グループ枠で、議員も2セットに分け、交互の懇談